

米づくり情報 第4号

令和5年7月24日

平坦部(佐賀県農業試験研究センター)

本年産水稻の生育状況(7月24日)

移植日	項目 品種	年次	草丈	茎数	葉齢	葉色	概況 (平年と比較して)
			cm	本/m ²	L	SPAD	
6月19日	夢しずく	本年	59.8	431	10.9	40.0	[気象] 7月18日～23日まで ◆平均気温…平年より1.1℃高い ◆日照時間…短い(平年比83%) ◆降水量…少ない(平年比46%) [生育] ◆草丈 「夢しずく」で平年並み、その他の品種では低い。 ◆茎数 「夢しずく」で多く、「ヒノヒカリ」「さがびより」では少ない。「ヒヨクモチ」では平年並み。 ◆葉齢 「夢しずく」「ヒヨクモチ」では進んでおり、他の品種は平年並み。 ◆葉色(SPAD値) 「夢しずく」「ヒヨクモチ」で高い、「ヒノヒカリ」でやや高い、「さがびより」で平年並み。
		平年	60.7	411	10.5	36.6	
		平年比(差)	99	105	+0.4	+3.4	
	ヒノヒカリ	本年	47.7	497	10.0	40.3	
平年		55.8	561	10.7	38.5		
平年比(差)		85	89	-0.7	+1.8		
6月20日	さがびより	本年	47.3	416	10.4	36.8	
		平年	51.3	515	10.5	37.0	
		平年比(差)	92	81	-0.1	-0.2	
	ヒヨクモチ	本年	45.5	813	11.5	40.8	
平年		49.3	819	11.2	37.8		
平年比(差)		92	99	+0.3	+3.0		
留意点	○「夢しずく」は間もなく幼穂形成期(農試平年7/28)を迎えるため、それまでに中干しを終える。穂肥は穂肥診断に基づき適正に施用する。 ○「ヒノヒカリ」「さがびより」「ヒヨクモチ」等の中晩生品種は中干しを実施する。中干し終了後は間断灌水に移行する。						

注1)「夢しずく」、「ヒノヒカリ」は、6月19日移植の稚苗(播種期5/25、播種量 湿粳180g/箱)
 「さがびより」、「ヒヨクモチ」は、6月20日移植の稚苗(播種期5/26 播種量 湿粳180g/箱)

2)栽植密度:「夢しずく」は、条間30cm×株間17cm, 19.6株/m²(65株/坪)

「さがびより」は、条間30cm×株間20cm, 16.7株/m²(55株/坪)

「ヒノヒカリ」「ヒヨクモチ」は、条間30cm×株間15cm, 22.2株/m²(73株/坪)

3)栽培管理:施肥法は県基準に準じ、防除他はセンターの慣行による。

4)概況欄の【草丈】、【茎数】の平年値との比較については、以下のように定義している。

低い(少ない):94以下、やや低い(やや少ない):95~98、平年並み:99~101、

やや高い(やや多い):102~105、高い(多い):106以上。

5)平年値は、収量について過去の全試験年次の標準偏差(σ)を算出し、 $\pm 1\sigma$ の外側にある年次を除く年次の過去データから算出した7月24日の数値を記載。

【窒素の時期別施用量(N kg/10a)】

品種	基肥	中追	穂肥I	穂肥II	実肥
夢しずく	3.0	0.0	2.0	—	—
ヒノヒカリ	4.0	2.0(7/11)	3.0	—	—
さがびより	5.0	0.0	2.0	—	—
ヒヨクモチ	4.0	3.0(7/13)	4.0	1.5	1.5

※括弧内の日付は農試作況圃場における施用日

令和5年産 稲作期間気象図

アメダス観測値(佐賀)

農業試験研究センター
作物栽培研究担当

